



地方独立行政法人青森県産業技術センター

あおもりの未来、技術でサポート

第7号

畜産研究所ニュース

2017.5.19

【新年度ごあいさつ】 平成29年度のスタートにあたりご挨拶申し上げます。

昨年度は本県で初の高病原性鳥インフルエンザが発生し、大変な対応であったことは記憶に新しいところです。当所でも「青森シャモロック」等を飼育しており、防疫に全力を尽くしつつも常に不安を抱え、神経が消耗する日々が続きました。国際化により今後も悪性伝染病の侵入が危惧され、生産者の方々のご苦労、ご心配はいかばかりかとお察し申し上げます。

また、TPPについては、米国の離脱で先が見えない状況ですが、新聞報道では、2国間協議で一層厳しい要求が出るとの観測があるようです。

平成3年の牛肉輸入自由化のような状況が懸念されますが、これまでも日本の畜産はこうした逆境をバネに一層の飛躍を遂げてきた歴史があります。技術面では、輸入牛肉に対抗するべく、当時「受精卵移植技術」が脚光を浴び、その結果、今では日常的に普及して優良牛の生産に大きく貢献する技術となりました。

先を見過ぎず、日々の生産を地道に、実直に進めることで、厳しい状況もやがては好転していくものと信じております。

さて、当所では、本年度も当センターのキャッチフレーズである「あおもりの未来、技術でサポート」を常に我々のミッションと認識し、生産者の所得向上に直結する技術を開発ができるよう、職員一同がんばります。

引き続きよろしくお願いたします。

畜産研究所長 石山 治

平成29年度の研究職員等のご紹介

～このメンバーで畜産の未来を技術面でサポートして参ります。～

所長、研究管理監、庶務室



所 長 石山 治

研究管理監 村田 憲昭

庶務室

主 幹 蛭名 清人

(庶務総括、人事、公印管理、情報公開)

主 事 木村 祐也

(予算、収入、財産管理)

主 事 十枝内 沙耶

(支出、旅費、福利厚生)

蛭名主幹、村田研究管理監、石山所長、十枝内主事、木村主事

繁殖技術肉牛部



後列左から
水木研究員、加川研究員、河合研究員、間山専門員
前列左から 赤沼研究管理員、平泉部長、遠藤主任研究員

部 長 (総括研究管理員) **平泉 真吾**
(部の総括、受精卵移植技術の指導)
研究管理員 **赤沼 保** 〈副部長〉
(種雄候補牛生産事業、家畜診療)
主任研究員 **遠藤 実央子**
(短角種雄牛生産、オレイン酸測定)
研 究 員 **加川 真二郎**
(顕微授精、双子生産、AI、ET 講習会)
研 究 員 **河合 紗織**
(黒毛和種肥育試験、稲 SGS 生産)
研 究 員 **水木 若菜**
(採卵試験、育種価整理、受精卵等管理)
研究専門員 **間山 潤二**
(稲 SGS 現地実証試験、肉用牛の審査)

中小家畜・シャモロック部



河合研究員、小原部長、佐藤研究員

部 長 (総括研究管理員) **小原 孝博**
(部の総括、中小家畜の技術相談)
研 究 員 **河合 宏美** 〈副部長〉
〔青森シャモロックとあすなろ卵鶏の
遺伝的改良〕
研 究 員 **佐藤 典子**
〔県産未利用資源の活用による高付加
価値卵の生産、ひなの売り払い〕

酪農飼料環境部



後列左から 西本主任研究員、川畑研究管理員
前列左から 佐藤研究管理員、植田部長、神谷主任研究員

部 長 (総括研究管理員) **植田 祐介**
(部の総括、自給高タンパク質飼料の生産)
研究管理員 **佐藤 義人** 〈副部長〉
(畜産環境改善試験、粗飼料生産)
研究管理員 **川畑 正寿**
(初産牛の分娩事故低減試験、乳牛の診療)
主任研究員 **神谷 祐子**
(牧草・飼料作物の選定試験、土壌分析)
主任研究員 **西本 凡子**
(牛群の改良・育成、牛群検定情報の分析)

赤字：新任

和牛改良技術部 (単独公所)



後列左から 澁谷非常勤事務員、鎌田研究員、松崎研究員
前列左から 阿保研究管理員、白戸部長、楠美主査

部 長 (管理職) **白戸 明 (獣医職)**
 (部の総括、種雄牛造成、肉用牛の診療)
 研究管理員 **阿保 洋一** (副部長)
 (直接検定、種雄牛の管理と選抜)
 主 査 **楠美 直子**
 (予算執行、福利厚生、財産管理)
 研 究 員 **鎌田 文弘**
 (後代検定、DNA 育種試験)
 研 究 員 **松崎 綾美 (獣医職)**
 (凍結精液製造、肉用牛の診療、人工授精)
 非常勤事務員 **澁谷さとみ**
 (凍結精液ラベルの管理、庶務補助)

赤字：新任

【平成29年度の異動】

＜新任・内部異動職員＞

●繁殖技術肉牛部

技能技師 西野 一雄
 (酪農飼料環境部から内部異動)
 技能技師 北村 幸寿
 (和牛改良技術部から)

●酪農飼料環境部

部 長 (総括研究管理員) 植田 祐介
 (三八地域県民局から)
 技能技師 横濱 与悦
 (繁殖技術肉牛部から内部異動)

●和牛改良技術部

部 長 (管理職) 白戸 明
 (十和田家畜保健衛生所から)
 研究員 松崎 綾美
 (八戸家畜保健衛生所から)
 技能技師 高田 信吾
 (新採用)

＜新任職員の自己紹介＞

酪農飼料環境部長 植田祐介

採用になってから約30年。初めての畜産研究所勤務です。行政とは全く違う職場に右往左往しております。農家の方々のお役にたてるよう頑張ります。

趣味は演劇と落語 (観る方ではなく演る方です) アフター5は舞台上で遊んでおります。



はちのへ演劇祭に出演

< 新任職員の自己紹介 >

和牛改良技術部 部長 白戸 明



12年ぶりの研究職復帰です。
 当時の相棒「第1花園」はもういませんが、今年宮城県で開催される全国和牛能力共進会では基幹種雄牛「平安平」で勝負をかけます。
 優良な和牛生産を目指す農家の方々を支援できるように新たな種雄牛の作出に向けても努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

和牛改良技術部 研究員 松崎 綾美



私は、酪農学園大学獣医学部を卒業してすぐに青森県へ就職し、今年で4年目となります。大好きな和牛と密接に関われる職場に就くことができ大変嬉しく思っています。青森県の畜産に貢献できるよう、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

～宮城全共（和牛オリンピック）に向けて～

平成29年9月7日～11日に宮城県で開催される和牛の祭典「第11回全国和牛能力共進会」まで**あと4か月を切りました。**
種牛部門は調教強化、肥育部門は最終仕上げの時期です。

宮城決戦での勝利を目指しオール青森で取り組もう！

地方独立行政法人 青森県産業技術センター 畜産研究所

〒039-3156
 上北郡野辺地町字枇杷野51
 TEL 0175-64-2231
 FAX 0175-64-2230

(和牛改良技術部)
 〒038-2816
 つがる市森田町森田月見野558
 TEL 0173-26-3153
 FAX 0173-26-3205

HP <http://www.aomori-itc.or.jp>

Youtube 公式チャンネル <http://www.youtube.com/user/aitcofficial>

畜産の技術について何かありましたらお気軽にご相談して下さい。